

Pick up!

輝く男性の家事・子育て体験記

～2週間の育児休業を振り返って～

公務員 Y・K

現在、妻と4人の子ども（小5の長女、小4の長男、保育園年中の次女、2歳の次男）と暮らしています。8月に第5子（三男）が生まれたので、このたび2週間の育児休業を取得しました。

妻は産後間もないので、あまり体に無理をさせないよう外出などは私が担当しています。具体的には、買い物、洗濯干し、子どもたちの送り迎え、掃除など。妻は料理、授乳、子どもたちの身支度、洗濯をたたむなど。これだけ聞くと簡単そうですが、5人分というのは数も大量ですし、小学校・保育園・新生児とそれぞれ準備も違いますから、かなりの仕事量ではないでしょうか・・・。

また、出産後間もなくに祖父が他界したこともあり、子育てばかりとはいきません。

育児に関してはさすがに5人目、上の子どもたちのことで大抵のことは経験済みですので、あたふたすることはありません。ただ、新生児は授乳やオムツ交換や抱っこなど、手がかかりますので、上の子どもたちを放ったらかしにしないように注意するようになりましたね。生活のリズムが狂わないように厳しくする部分と、それぞれの子どもの気持ちをしっかり受け止めてあげるように配慮する部分、両方大事だなと思います。

予想外に大変だったのは、寝かしつけでしょうか。赤ちゃんは授乳もあってまだ睡眠時間は不規則ですが、上の子どもたちもつられて夜更かししてしまい、翌朝は寝不足でぐずぐず・・・ということがしょっちゅうあります。長男長女は小学生なので自分で寝られますが、次男次女は思わぬ影響で悩ましい毎日です。

最近では男性の子育て参加を積極的に応援してくれる社会になってきたと感じています。職場で働く仲間たちに自分の仕事を預けるわけですから、職場の理解はとても重要です。私はこうして育児に専念するチャンスがもたらえて感謝しています。仕事復帰後は、私も職場の仲間をサポートできるように頑張りながら、子育てと両立していこうと思います。



(平成28年9月7日作成)